

地域医療連携マネジメント研修

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 地域医療連携の概念を理解し、その概要と医療機関及び地方公共団体の具体的な取り組み例を説明することができる。	1.1 地域医療構想と地域医療分析	外部講師	A 1.5		
	1.2 地域医療体制整備と地域づくり	院内講師	A 1.5		
	1.3 在宅医療の実際と連携	外部講師	A 1.5		
	1.4 地域連携を意識した医療機関経営	外部講師	A 1.5		
	1.5 医師の働き方改革（地域医療を取り巻く環境）	厚生労働省	A 1.5		
2. 地域包括ケアシステムの概念を理解し、医療機関及び地方公共団体の役割について、概要と具体的な取り組み例を説明することができる。	2.1 医療介護連携政策の動向	厚生労働省	A 1.5		
	2.2 地域医療連携を支える理論とマネジメント	院内講師	A 1.5		
	2.3 地域ぐるみで取り組む糖尿病透析予防	外部講師	A 1.5		
3. 連携バス等、連携を推進するツール等について理解し、医療機関及び地方公共団体における実践計画を立案できる。	3.0 現状と課題の把握	院内講師	B 2		
	3.1 患者・人々中心の医療とは	院内講師	B 1.5		
	3.2 チームと連携マネジメント	院内講師	B 1.5		
	3.3 戦略マネジメント	院内講師	B 1.5		
	3.4 地域医療連携における公開データの活用方法	院内講師	A 1.5		
	3.5 歯科との連携	院内講師	A 0.5		
	3.6 チーム医療と物的環境	院内講師	A 0.5		
	3.7 地域医療連携におけるレセプトデータの活用	院内講師	A 0.5		
	3.8 連携と個人情報の取扱	院内講師	A 1		
3.9 地域医療介護連携の課題解決にむけて	院内講師	B 9.5			
時間数			小計	32	
	集合	A 16.0 B 16.0 C D E			合計
	オンライン	A B C D E			
	遠隔	A B C D E			
					32

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）